

平成 25 年 12 月 9 日



各 位

会 社 名 株 式 会 社 ホ ッ ト リ ン ク
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 CEO 内 山 幸 樹
 (コード番号：3680 東証マザーズ)
 問 合 せ 先 取 締 役 CFO 高 尾 秀 四 郎
 (TEL. 03-5745-3900)

東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成 25 年 12 月 9 日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、平成 25 年 12 月期（平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日）における当社グループの業績予想は、次のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

【連結】

(単位：百万円・%)

項 目	決算期	平成 25 年 12 月期 (予想)		平成 25 年 12 月期 第3四半期累計期間 (実績)		
		構成比	対前期 増減率	構成比		
売 上 高		932	100.0	—	667	100.0
営 業 利 益		133	14.3	—	112	16.9
経 常 利 益		130	14.0	—	110	16.6
当 期 (四 半 期) 純 利 益		64	6.9	—	54	8.2
1 株 当 たり 当 期 (四 半 期) 純 利 益		55 円 05 銭			52 円 55 銭	

(注) 平成 24 年 12 月期においては、連結財務諸表を作成しておりませんので、下記に個別の業績を記載しております。

【個別】

(単位：百万円・%)

項 目	決算期	平成 24 年 12 月期 (実績)	
		構成比	
売 上 高		640	100.0
営 業 利 益		51	8.1
経 常 利 益		42	6.6
当 期 純 利 益		29	4.6
1 株 当 たり 当 期 純 利 益		32 円 32 銭	
1 株 当 たり 配 当 金		—	

- (注) 1. 平成 24 年 12 月期（実績）及び平成 25 年 12 月期第 3 四半期累計期間（実績）の 1 株当たり当期（四半期）純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。平成 25 年 12 月期（予想）の 1 株当たり当期純利益は公募予定株式数（140,000 株）を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分（最大 70,300 株）は考慮しておりません。
2. 平成 25 年 8 月 13 日付で、株式 1 株につき 200 株の株式分割を行っております。上記では、平成 24 年 12 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たりの当期（四半期）純利益を算出しております。

以上

平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年12月9日

上場会社名 株式会社ホットリンク

上場取引所 東

コード番号 3680

URL <http://www.hottolink.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO

(氏名) 内山 幸樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO

(氏名) 高尾 秀四郎 TEL 03 (5745) 3900

四半期報告書提出予定日 —

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年9月30日） （百万円未満切捨て）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
25年12月期第3四半期	667	—	112	—	110	—	54	—
24年12月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）包括利益 25年12月期第3四半期 54百万円（—％） 24年12月期第3四半期 一百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	52.55	—
24年12月期第3四半期	—	—

- （注）
- 平成24年12月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため記載しておりません。
 - 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。
 - 当社は平成25年7月17日開催の当社取締役会の決議に基づき、平成25年8月13日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っておりますが、当該株式分割が当事業年度の期首に行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
25年12月期第3四半期	771	519	67.3
24年12月期	—	—	—

（参考）自己資本 25年12月期第3四半期 519百万円 24年12月期 一百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	932	—	133	—	130	—	64	—	55.05

- （注）
- 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無
 - 平成25年12月期の業績予想の1株当たりの当期純利益は、公募株式数（140,000株）を含めた予定期中平均発行株式数より算出しております。なお、オーバーアロットメントによる売出しにおける発行株式は加味しておりません。
 - 平成24年12月期は連結財務諸表を作成していないため、対前年比較は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規—社（社名）—、除外—社（社名）—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 有
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期3Q	1,172,400株	24年12月期	1,125,800株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	48,800株	24年12月期	104,800株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期3Q	1,043,400株	24年12月期3Q	—株

（注）当社は平成25年7月17日開催の当社取締役会の決議に基づき、平成25年8月13日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っておりますが、当該株式分割が当事業年度の期首に行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続を終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
第2 四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループが属するソーシャル・ビッグデータの活用分野におきましては、平成25年4月19日の公職選挙法の一部改正により、ブログやSNS等を用いた選挙活動が一部解禁となったため、ソーシャル・ビッグデータ活用が注目を集めるようになりました。

そのような状況下、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は667百万円、営業利益は112百万円、経常利益は110百万円、四半期純利益は54百万円となりました。

1. ソーシャルクラウドサービス

①SaaS

当サービスは、ソーシャル・ビッグデータの傾聴・分析ツールである「クチコミ@係長」シリーズとソーシャルリスクの監視サービスである「e-mining」であります。

当第3四半期連結累計期間においては、クチコミ@係長及びe-miningとも堅調に推移し、当サービスの売上高は503百万円となりました。

②ソリューション

当サービスは、クチコミ@係長を構成する「データ」及び「分析エンジン」を他社に提供する「クチコミ@係長API」及びソーシャル・ビッグデータ分析を軸としたコンサルティングサービスであります。

当第3四半期連結累計期間においては、「インターネット選挙運動解禁」に対する社会的関心の高まりもあり需要が増加し、主に「クチコミ@係長API」が拡大いたしました。また、平成25年3月に設立した当社連結子会社である株式会社ホットリンクコンサルティングの業績も堅調に推移いたしました。その結果、当サービスの売上高は126百万円となりました。

③レコメンド

当サービスは、サイト利用者の嗜好性に合わせた商品やコンテンツを効果的に自動推薦するものであり、売上高は30百万円となりました。

2. その他事業

当事業は着メロ・着うたサービスであり、売上高は6百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、393百万円となりました。この主な内訳は、現金及び預金281百万円、売掛金93百万円、前払費用10百万円であります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、378百万円となりました。この主な内訳は、工具、器具及び備品43百万円、のれん212百万円、ソフトウェア75百万円であります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、221百万円となりました。この主な内訳は、短期借入金68百万円、未払金37百万円、未払法人税等48百万円であります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、30百万円となりました。この主な内訳は、長期借入金26百万円、リース債務3百万円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、519百万円となりました。この主な内訳は、資本金225百万円、資本剰余金220百万円、利益剰余金84百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期（平成25年12月期）におきましては、ソーシャル・ビッグデータ活用を支援するクラウドサービスの提供において「SaaS」及び「ソリューション」の拡大に注力したことにより業容の拡大を図りました。

これにより、当期の業績予想につきましては、売上高932百万円、営業利益133百万円、経常利益130百万円、当期純利益64百万円を見込んでおります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、第2四半期連結会計期間より、株式会社ホットリンクコンサルティングを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。これによる損益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
 (平成25年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	281,321
売掛金	93,820
前払費用	10,532
繰延税金資産	8,751
その他	933
貸倒引当金	△1,817
流動資産合計	393,541
固定資産	
有形固定資産	
建物附属設備	1,840
減価償却累計額	△335
建物附属設備（純額）	1,505
工具、器具及び備品	142,554
減価償却累計額	△98,673
工具、器具及び備品（純額）	43,880
リース資産	6,290
減価償却累計額	△1,362
リース資産（純額）	4,927
有形固定資産合計	50,313
無形固定資産	
のれん	212,443
商標権	264
ソフトウェア	75,564
ソフトウェア仮勘定	12,690
その他	66
無形固定資産合計	301,030
投資その他の資産	
投資有価証券	14,384
関係会社株式	7,920
出資金	2,000
長期前払費用	595
繰延税金資産	2,196
投資その他の資産合計	27,096
固定資産合計	378,440
資産合計	771,981

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成25年9月30日)

負債の部	
流動負債	
短期借入金	68,000
1年内返済予定の長期借入金	9,996
リース債務	1,292
未払金	37,086
未払費用	19,392
未払法人税等	48,745
未払消費税等	6,925
前受金	15,469
預り金	6,251
賞与引当金	8,817
その他	10
流動負債合計	221,987
固定負債	
長期借入金	26,676
リース債務	3,973
固定負債合計	30,649
負債合計	252,636
純資産の部	
株主資本	
資本金	225,433
資本剰余金	220,714
利益剰余金	84,168
自己株式	△10,971
株主資本合計	519,345
純資産合計	519,345
負債純資産合計	771,981

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	667,090
売上原価	246,689
売上総利益	420,401
販売費及び一般管理費	307,759
営業利益	112,641
営業外収益	
受取利息	36
受取手数料	399
その他	135
営業外収益合計	570
営業外費用	
支払利息	1,456
支払保証料	652
為替差損	63
投資事業組合運用損	170
営業外費用合計	2,343
経常利益	110,868
特別損失	
固定資産売却損	496
特別損失合計	496
税金等調整前四半期純利益	110,372
法人税、住民税及び事業税	57,990
法人税等調整額	△2,450
法人税等合計	55,540
少数株主損益調整前四半期純利益	54,832
四半期純利益	54,832

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	54,832
四半期包括利益	54,832
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	54,832
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、ソーシャルクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(6) 重要な後発事象

(新株予約権の行使による増資について)

当第3四半期会計期間終了後、平成25年10月21日に第1回新株引受権2,160個、第4回新株予約権100個、第9回新株予約権308個について権利行使がありました。当該新株予約権の権利行使の概況は次のとおりです。

1. 第1回新株引受権

(1) 発行した株式の種類及び数	普通株式	432,000株
(2) 発行価格		62.5円
(3) 発行総額		27,000千円
(4) 発行総額のうち資本へ組み入れた額		13,500千円

2. 第4回新株予約権

(1) 発行した株式の種類及び数	普通株式	20,000株
(2) 発行価格		500円
(3) 発行総額		10,000千円
(4) 発行総額のうち資本へ組み入れた額		10,000千円

3. 第9回新株予約権

(1) 発行した株式の種類及び数	普通株式	61,600株
(2) 発行価格		500円
(3) 発行総額		30,800千円
(4) 発行総額のうち資本へ組み入れた額		30,800千円

(新株発行について)

当社株式は、平成25年11月1日に株式会社東京証券取引所の承認を得て、平成25年12月9日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。当社はこの上場にあたって、平成25年11月1日開催の取締役会において、公募による新株式発行及び公募による自己株式の処分等を決議し、平成25年12月8日に払込みが完了いたしました。

この結果、資本金は453,613千円、発行済株式総数は1,826,000株となっております。

1. 公募による新株式の発行（ブックビルディング方式による募集）

(1) 発行する株式の種類及び数	
普通株式	140,000株
(2) 募集方法	発行価格での一般募集とし、野村證券株式会社他7社を引受人として、全株式を引受価額で買取引受させる。
(3) 発行価格	1株につき2,700円
(4) 引受価額	1株につき2,484円
(5) 資本組入額	1株につき1,242円
(6) 資本組入額の総額	173,880千円

2. 公募による自己株式の処分（ブックビルディング方式による募集）

(1) 募集株式の種類及び数	
----------------	--

- 普通株式 48,800株
- (2) 募集方法
処分価格（発行価格と同一の価格とする）での一般募集とし、野村証券株式会社他7社を引受人として、全株式を引受価額で買取引受させる。
- (3) 処分価格
1株につき2,700円
- (4) 引受価額
1株につき2,484円
3. 株式の売出し（引受人の買取引受による売出し）
- (1) 売出株式の種類及び数
普通株式 280,000株
- (2) 売出人及び売出株式数
株式会社オプト 200,000株、内山 幸樹 80,000株
- (3) 売出方法
売出価格（発行価格と同一の価格とする）での一般向け売出しとし、野村証券株式会社が引受人となり、全株式を引受価額で買取引受する。
- (4) 売出価格
1株につき2,700円
- (5) 引受価額
1株につき2,484円
4. 株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）
- (1) 売出株式の種類及び数
普通株式 70,300株（上限）
- (2) 売出人
野村証券株式会社
- (3) 売出方法
売出価格（発行価格と同一の価格とする）での一般向け売出しである。
- (4) 売出価格
1株につき2,700円
5. 第三者割当による新株式発行（オーバーアロットメントによる株式の売出しに関する第三者割当増資）
- (1) 募集株式の数
普通株式 70,300株（上限）
- (2) 割当方法
割当価格で野村証券株式会社に割当てる。なお、割当価格が募集株式の払込金額を下回る場合は、この募集株式発行を中止する。
- (3) 割当価格
1株につき2,484円
- (4) 資本組入額
1株につき1,242円
- (5) 資本組入額の総額
87,312千円（上限）
- (6) 払込期日
平成25年12月27日（金曜日）
- (7) 割当先
野村証券株式会社
6. 公募による新株式の発行及び公募による自己株式の処分並びに第三者割当による新株式発行で得た資金の用途
- 資金の用途については、サーバー等のインフラ費用等の設備資金、新製品の開発等の事業展開に備えた人材採用に伴う費用、展示会等の出展等のための広告宣伝費、本社事務所移転の敷金等並びに借入金の返済にそれぞれ充当する予定であります。残額は、経営戦略において収益性の向上に繋がる戦略資金として適宜充

当する方針であります。なお、具体的な充当期間までは、安全性の高い金融商品等で運用する予定であります。